

個人情報保護方針・プライバシーポリシー

2022年4月1日改定

第1条 （目的）

行政書士事務所 LAO、社会保険労務士事務所 LAO、及び労働衛生コンサルタント事務所 LAO(以下「弊所」という)は、お客さまの個人情報の保護に関し、法令及び内部規程を遵守し、保有する個人情報の適正な管理・利用と保護に努めます。弊所では、違法・不当な行為を助長・誘発するおそれがある方法による個人情報の利用は行いません。

第2条 （個人情報の利用目的）

弊所は、お客様から個人情報を取得する場合、下記の利用目的の達成に必要な範囲内で、適切かつ適正な手段により得るよういたします。

[利用目的]

- 契約の履行のため
- お客様との商談、お打ち合わせ等
- 資料等の発送
- サービスのお知らせ
- お問い合わせ・ご相談への対応

第3条 （個人情報の利用目的の変更）

弊所は、前項で特定した利用目的は、予めお客様の同意を得た場合を除くほかは、原則として変更いたしません。但し、変更前の利用目的と相当の関連性を有すると合理的に認められる範囲において、予め変更後の利用目的を公表の上で変更を行う場合はこの限りではありません。

第4条 （第三者提供について）

弊所は以下の場合を除き、お客様の事前承諾なく個人情報を第三者に提供することはありません。

- ご本人様の同意がある場合

- 法令に基づく場合
- 人の生命、身体又は財産の保護に必要な場合
- 公衆衛生の向上などのために必要な場合
- 国の機関等への協力として必要な場合

第5条 （個人情報の取り扱いの委託を行う場合）

弊所が取り扱う個人情報の取り扱いを外部に委託する場合、個人情報を適正に取り扱っていると認められる委託先を選定のうえ、当該委託先との間で秘密保持契約の取り交わし等を行い、必要かつ適切な安全管理のための措置を実施し適切な監督を行います。

第6条 （開示等の求めに応じる手続き）

弊所が保有している個人情報について、ご本人様からの要請に応じて、合理的範囲内で開示・訂正・利用停止・削除等の手続き請求に応じます。

2. 開示を求めたご本人様は、電磁的記録の提供による方法など指定する方法による開示を請求することができます。ご本人様は、自己の個人情報の第三者提供記録の開示を請求できます。

第7条 （個人情報の利用停止・消去・第三者提供の停止の請求の手続き）

弊所が保管している個人情報について、以下の場合には個人情報の利用停止・消去・第三者提供の停止を請求できます。

- ① 弊所が保有個人データを利用する必要がなくなったとき
- ② 保有個人データの漏えい等が生じたとき
- ③ 保有個人データの取扱いにより、ご本人様の権利又は正当な利益が害されるおそれがあるとき

第8条 （個人情報の安全管理）

弊所は、個人情報の保護に関して、組織的、物理的、人的、技術的に適切な対策を実施し、弊所の取り扱う個人情報の漏えい、滅失又はき損の防止その他の個人情報の安全管理のために必要かつ適切な措置を行います。

第9条 （個人情報の漏えい等が発生した場合の通知）

保有個人情報の漏えい等が発生した際には、ご本人様に通知いたします。

第10条 （個人情報保護方針の改訂について）

弊所では個人情報の取扱いに対する方針について、正確かつ最新の内容に保つよう適宜その改善に努めてまいりますので、本内容は改訂することがあります。

第11条 （個人情報の開示・苦情に関するお問い合わせ）

弊所は、個人情報に関するお客様からのお申し出、お問い合わせに関する担当窓口及び責任者を以下の通り設けます。お問い合わせフォームからもご連絡可能です。

第12条 （開示等の求めの受付先・苦情相談窓口）

行政書士事務所 LAO

社会保険労務士事務所 LAO

労働衛生コンサルタント事務所 LAO

〒535-0011 大阪府大阪市旭区今市1丁目7-18

電話：06-6964-4330

Web のお問い合わせフォームからのご相談も可能です。

<https://laoffice.jp/contact/>

責任者：清水 宏泰